

# ラポール

＝ ラポール：心が通じ合う、信頼関係 ＝

男女共同参画社会基本法  
—5つの理念—

1. 男女の人権の尊重
  2. 社会における制度又は慣行などへの配慮
  3. 政策等の立案及び決定の場への共同参画
  4. 家庭生活における活動と他の活動の両立
  5. 国際的協調
- (平成11年6月公布、施行)

## 男女共同参画週間のキャッチフレーズ(令和7年度)

『誰でも、どこでも、自分らしく』

### 女性活躍・男女共同参画の重点方針 2025

- いつでも・どこにいても、誰もが自分らしく生きがいを持って生きられる社会の実現を目指す。
- 多様な地域で多様な幸せを実現させ、活力ある日本を目指す。

#### 【5つの重点事項】

##### I 女性に選ばれ、女性が活躍できる地域づくり

全国各地における女性の起業支援、地域における魅力的な職場・学びの場づくり、地域における人材確保・育成及び体制づくり、地域における安心・安全の確保に取り組む。

##### II 全ての人が希望に応じて働くことができる環境づくり

女性の所得向上・経済的自立に向けた取組の強化、仕事と育児・介護の両立の支援、仕事と健康課題の両立の支援、職場等におけるハラスメントの防止に取り組む。

##### III あらゆる分野の意思決定層における女性の参画拡大

企業における女性活躍、政治・行政分野における男女共同参画、科学技術・学術分野や国際的な分野における女性活躍の推進に取り組む。

##### IV 個人の尊厳が守られ、安心・安全が確保される社会の実現

配偶者等への暴力や性犯罪・性暴力への対策の強化、困難な問題を抱える女性への支援、男女共同参画の視点に立った防災・復興の推進、生涯にわたる健康への支援等に取り組む。

##### V 女性活躍・男女共同参画の取組の一層の加速化

男女共同参画の視点に立った政府計画の策定等の推進、ジェンダー統計の充実、あらゆる分野における政策・方針決定過程への女性の参画に取り組む。

出典：内閣府男女共同参画局ホームページ「女性版骨太の方針 2025」

<https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/sokushin.html> (2026年1月11日閲覧)

～認めあい 分かちあい 補いあう 男女共同参画社会をめざして～

“グループあい”は、男女共同参画社会推進のために  
さまざまな啓発活動を行う団体です

興味や関心がある方は、是非一緒に活動をしてみませんか。お待ちしております

発行/矢板市男女共同参画啓発活動団体 “グループあい”  
事務局/矢板市生涯学習課 ☎ 43-6218



# グループあい 活動報告 No.19

## 【矢板市生涯学習フェスティバル 2025 昔遊び神社に参加】

令和7年11月16日(日)に矢板市文化スポーツ複合施設で開催されました。その中でグループあいは、参加者の方に男女共同参画に気軽に触れてもらえるように、テーマをおり込んだおみくじを作成し、体験ブースを設置しました。



### 【準備について】

「昔遊び神社」の境内で、男女共同参画社会の啓発活動ができることになった。神社といえば“おみくじ”ですよね！「男女共同参画社会の現状を知ってもらいたい」「ひとり一人が自分らしく生きられる社会の実現に興味を持ってもらいたい」そんな思いで、グループあい全員で“おみくじ”を一生懸命作りました！多くの方々に神社の鳥居をくぐってほしくて、メンバーで知恵を出し合い、工夫しながら鳥居も制作しちゃいました！（岡本）



おみくじ作り

おみくじの例

矢板市  
生涯学習  
フェスティバル

矢板市  
男女共同参画  
啓発活動団体  
グループあい

今日のラッキーブリス  
スポーツ吹矢

○願望 春に運勢が変  
わる 落ち着  
いて過ごせ  
○学業 分らない時  
決し結果にも  
繋がる

○恋愛 良い縁談あり  
食生活から改  
めよ

○健康 安定した収入  
が見込める

○旅行 北の方角が吉

### 運勢大吉

一人一人の個性や  
それぞれの良さを  
活かすことのでき  
る生活環境

「男らしさ」「女  
らしさ」より「自  
分らしさ」を活か  
せる社会

良

第七番

矢板市男女共同  
参画おみくじ

### 【当日について】

会場に入ると真っ赤な鳥居がドンとその存在を際立てる。その一角を「昔遊び神社」と称し、コマ回し、竹トンボ、けん玉、輪投げ等の昔遊びブースが広がる。真っ赤な鳥居が入口になり、その先には男女共同参画に関するおみくじが置かれ、参加者が興味津々に見入っていました。そこには男女共同参画の啓発活動の願いが込められている。メンバーが手作業で頑張って作り上げた、真っ赤な鳥居とおみくじの成果を期待している。（佐山）



## 【矢板市HUG（避難所運営ゲーム）に参加して 令和7年8月8日（金）】



自然災害が全国各地で頻繁におきています。HUGは切迫した避難所の中で、どのように動かなければならないか、卓上のカードを使ってゲーム感覚で学べるツールです。平常時に、避難所までの移動手段や自宅周辺の危険箇所を確認することが防災に繋がります。HUGに参加することで、避難所で起きる課題が見え、ゲームを通じ自分の事として体験ができます。今回は、各校の中学生やNPO法人など多世代の方々に、よりリアルな体験ができました。（山口）

### 【託児ボランティアに参加して】

男女共同参画推進の活動の一環として、今年度も市内小学校での託児ボランティアを実施しました。託児では、小学生が安全に過ごせるように見守りをするのが主な仕事です。学校の宿題や読書、折り紙などをしてしていると保護者の方が迎えに来てくれます。見守りをしていると、少しでも役に立っているという充実感にあふれます。何よりも小学生から活力をもらい自分も若返るにも役立っています。（小川）

### 【令和7年度の託児ボランティア活動実績】

安沢小学校		片岡小学校	
4月23日（水）	3名	2月13日（金）	3名
7月2日（水）	2名		
2月4日（水）	2名		

